

第28回

成蹊桜祭

日時：平成17年4月3日(日)
【雨天決行】
午前11時～午後4時

会場：成蹊学園内

主催：社団法人 成蹊会
(成蹊桜祭実行委員会)

後援：学校法人 成蹊学園



創立者 中村春二先生像

Seikei Alumni Association

製作：成蹊大学法学部3年
大槻 諒

● 学園案内図 ●



自転車の駐輪場へ入れて下さい。
ペットの持ち込みはご遠慮下さい。

少人数教育の実践

— 池袋時代の小学校風景 —



擬念風景



園芸・作業（芋掘り）



日記指導



中村先生（後列左）と小学校児童

「原点に回帰し、新たな飛躍を」

— 少人数教育のすすめ —

小学校長 岡崎忠彦

「少人数教育」を語るとき、やはり創立者中村春二先生のお考え抜きに語り始めることは出来なんでしょう。先生は『斯の道の為に』（「中村春二選集」集録）と題する文章の中で当時の教育思想を痛烈に批判しながら、少人数教育の必要性を強く説いておられます。大正4年記述の文をここに引用してみましょう。

「…いったい教育というものは個人対個人のもので、先生一人に生徒一人が理想的である。多人数集って団体的修養も必要であろうが、それ等の事は大した重大なことではなく、児童啓発のためには一人対一人がもっともやりよいのである。…自分は自分の経験から推して小学校では1学級30名を越しては到底充分なる世話はできないと思う。…自分は生徒に対する時常に『門は開けりや』という句を考えたいと思う。即ち教壇に立って児童に教える時、生徒の心の門は開いているかどうかという事を見るのである。児童が教室に入るや、皆児童の心の門は先生の前に開くもの、言いかえれば教わる気分になるものだと考えていたら、それこそ大間違い。…もし一人でも開かない児がいたら、…教師たるもの、教授の前に当然の順序として生徒の心の門を開かせなければならぬ。…こう考えてくると、さて30名以上になったら一級全体の心の門を開かすという事は到底一人にはできないのである。北側の1、2名を注意して開かせると東側の2、3名が又閉じるといふわけで、一目でジッと睨みえぬために級全体の精神を統一させることはできないのである。級全体の精神統一ができない以上は教育の徹底は期せられないのである。…」

お考えはまだまだ続いているのですが、この稿ではここで留めておきたいと思います。

今年度から成蹊小学校は低学年を1学級平均28名とした4学級体制（昨年度までは1学級38名の3学級体制）として新たな飛躍を遂げようとしています。中村先生のお考え、成蹊教育の原点に回帰し、今の時代にあった少人数教育を志向していきます。およそ55年ぶりに学級定員を30人以下にすることは、先生のおっしゃっている

「…個性の観察の余裕もでき、従って適当な指導をも与え得、級全体の精神統一も期し得る故、教授の徹底も期せられ従って教育者としての趣味が十分に味われるのである。…」

の文章に書かれた世界を、私達は肌を感じながら子どもたちの幸せを追い求め、世のため人のためになる「人」を創る仕事の趣味を深く味わっていくのです。

（注）引用しました文章は分かりやすさに配慮した表現・表記に書き直してあります。

● 桜祭各会場の紹介(予定) ●

● 第1会場	イベント広場 (本館前)	プログラムは下記(雨天：学生会館) ……………	11:00～16:00
● 第2会場	トラスコンガーデン	お祭り広場 ……………	11:00～15:30
● 第3会場	前庭・桜並木	模擬店出店 ……………	11:00～15:30
		茶道部野点(雨天：学生会館脇)	
		盲導犬の体験歩行(アイメイト協会)	
● 第4会場	馬場	乗馬サービス(雨天：中止) ……………	13:00～15:00
		(乗馬券は現地で受付/馬術部)	
● 第5会場	小学校体育館前	エアートランポリン ……………	12:00～15:00
	本館北側(中庭)	ソーラーカー試乗 ……………	12:00～15:00
● 第6会場	北1号館前	各同窓会・クラス会 ……………	12:00～15:00
	学生会前		
	図書館別館		
	小学校給食棟3F(学生会館北側)	軽音楽部OBライブ ……………	11:00～15:00
● 第7会場	学園史料館	①卒業生よりの寄贈品の紹介 ……………	11:00～15:30
		②先生とOBの写真展 ……………	11:00～15:30

★キャンパスツアー (集合場所：学園史料館)

「母校の現在」を知っていただくために構内ツアーを行います。

集合時間は、12時・13時・14時の3回実施(予定)します(所要時間は約40分)。

★イベント広場プログラム (予定)

司会：用稲千春(工・平成8年卒)TBS「ウォッチ！」(朝5:30～8:30)の担当アナウンサー

11:00	オープニング	小学校和太鼓
	開会の挨拶	桜祭実行委員会委員長
	少数教育の実践について	小学校 岡崎忠彦校長
11:40	寮歌・運動部部歌	旧制高等学校有志
12:00	休憩	
12:05	演奏	OBオーケストラ・コーラス
12:55	演奏	中高ウインドオーケストラ
13:30	演奏	成蹊ウインドオーケストラOB・OGバンド
14:00	休憩	
14:05	演技	大学応援指導部チアリーダー
14:20	デモンstrーション	競技ダンス部
14:30	演奏	コンパルサウンズ(OB)
15:00	演奏	ベンチャーズバンド(OB)
15:35	閉会の挨拶	桜祭実行委員会副委員長

※雨天の場合は時間を変更して学生会館1階で行います。

お忘れてないですか？

成蹊会費

桜祭は成蹊会費と成蹊学園の協賛金によって運営されています。
成蹊会年会費のご納入はその都度お手数をお掛けしない預金口座振替・成蹊会DCカードをご利用ください。

(成蹊会 ☎0422-51-2244)

校歌 作詞／志田義秀 作曲／信時 潔

- | | | |
|--|--|--|
| 一、土の育くむ 武蔵原野の林
空を限りて 秩父連峰走る
聞けよ吾等が 心力歌の生命
この地この歌 吾等讀えん
その名 おお 成蹊 | 二、昨日の吾を 超えし輝き尊し
吾が野に萌ゆる 草の語るに聞かずや
白光の空 高くそそる筑波と
共に向上の 吾等の姿
その名 おお 成蹊 | 三、宇は大なり 母校成蹊の宇
一つに集う 族吾等の園の
愛の象徴 井の頭の泉よ
陽は野の上に 吾等の上に
その名 おお 成蹊 |
|--|--|--|

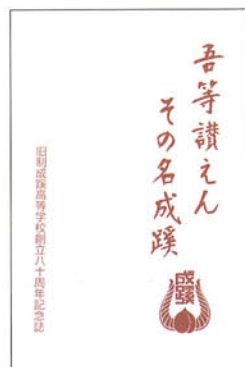
虹芝寮歌(山の友によせて) 作詞・作曲／戸田豊鐵

- | | | |
|---|---|---|
| 一、薪割り飯炊き小屋掃除
皆んなで皆んなでやったっけ
雪解け水が冷たくて
苦勞したことあったっけ
今では遠く皆んな去り
友を偲んで仰ぐ雲 | 二、前傾 外傾 全制動
皆んなで皆んなでやったっけ
新雪が深くてラッセルに
苦勞したことあったっけ
今では遠く皆んな去り
友に便りの筆をとる | 三、唐松萌ゆる春山に
皆んなで皆んなで行ったっけ
思わぬ残雪に輪カンはき
苦勞したことあったっけ
今では遠く皆んな去り
友の姿を夢に見る |
|---|---|---|

「旧制成蹊高等学校創立80周年記念誌」発刊のお知らせ

旧制成蹊高等学校は大正14（1925）年に設立され、昭和25（1950）年に幕を閉じましたが、本年は創立80周年という記念の年を迎えます。創立80周年記念事業として記念誌が発刊されることとなりました。執筆された方々は4回生から24回生及び尋常科在籍生までの86名で、旧制成蹊高校のスクールライフの思い出やそれをベースにした随想などとともに貴重な写真・資料等を集めたものです。

5月15日の創立80周年記念祝賀会に合わせて発刊を予定しています。



桜募金のお願い

母校の桜の保存と整備など学園環境の整備のための募金にご協力下さい。

成蹊学園の桜は樺と並ぶ学園を象徴する樹木です。構内には大正13年に学園が池袋から吉祥寺に移転してきた際に、樺とともに植えられたソメイヨシノの桜並木（樹齢80年以上）のほかにはヤエザクラ、シダレザクラなど120本を超える桜があります。

成蹊の「思い出」眠っていませんか？

お手持ちの品（写真、教科書、教材、文集、賞状、各種ユニフォームなど）で、ご寄贈いただけるものがありましたら、ご連絡をお願い致します。写真は複写した後、返却致します。書き込みや汚損も歴史を物語る証しです。現存のままご寄贈いただければと存じます。来る2012年に迎える学園創立100周年に向けて、各学校の史（資）料をより多く収集いたしたくご協力をお願い致します。

学園史料館 TEL. 0422-37-3994 FAX. 0422-37-3704

- 成蹊会のホームページ <http://alumnet.ne.jp/>
成蹊会の最新情報満載のホームページです。是非クリックしてみてください。
（会員の住所変更等の手続きはホームページ上からも可能です）
- 成蹊会にメールをください！ seikeikai@jim.seikei.ac.jp
今日の成蹊桜祭のご感想・ご意見・ご希望など皆様の声を送ってください。